

評価軸①
組織体制

評価対象年度 平成23年度

項目	現在の状況
庁内組織の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「歴史まちづくり推進会議」

副市長をトップとし、関係部局長(経営企画部、産業振興部、建設部、福岡総合行政センター、都市整備部、教育委員会)で構成。また、必要に応じて幹事会を開催(都市整備部長をトップとし、関係部局の課長級職員で構成)

・推進会議:計2回開催(幹事会:計3回開催)

・主な内容(課題設定):「歴史的風致」という言葉のよりわかりやすい言い換え
 歴史的資料のさらなる収集・研究と体系的な一元化
 市民認定(登録)制度の創設

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

計画の実施と推進体制

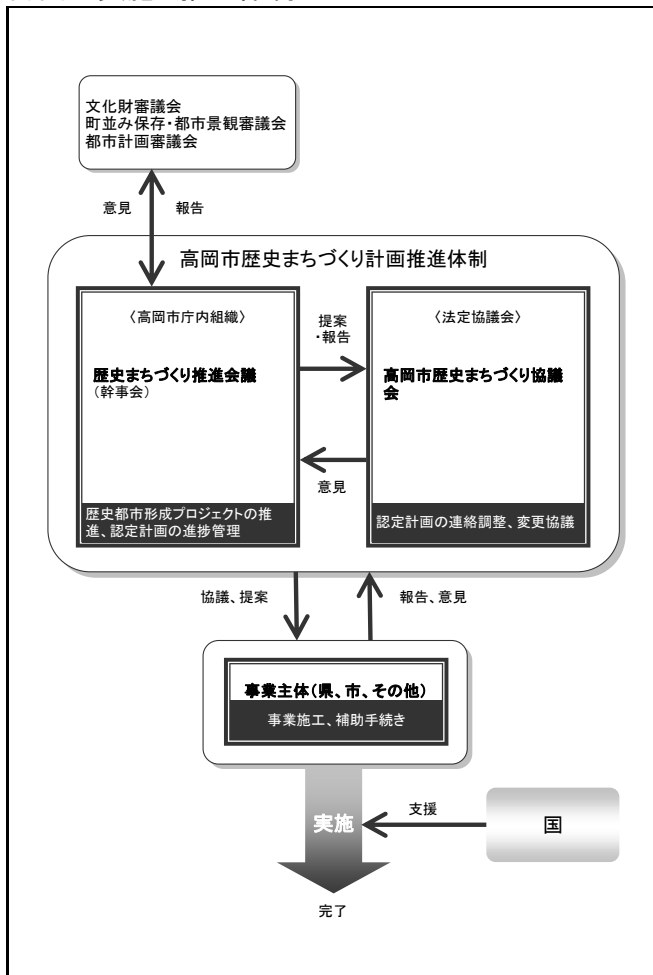


図 実施・推進フロー

■ 第4回協議会(平成24年2月23日)

- ・計画の進行管理・評価
- ・計画の変更
- ・H24歴史まちづくり推進

◎ 第1回推進会議(平成23年9月1日)

- ・歴史まちづくりの推進に向けて
- ・各部局の歴史まち関連施策スケ ほか

◎ 第2回推進会議(平成24年2月14日)

- ・計画の変更
- ・H24歴史まちづくり推進

○ 第1回幹事会(平成23年7月15日)

○ 第2回幹事会(平成23年10月25日)

○ 第3回幹事会(平成23年12月21日)

**評価軸②
重点区域における良好な景観を形成する施策**

		評価対象年度	平成23年度
項目	現在の状況		
景観計画の活用(町並み保存・都市景観形成補助事業)	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		図面の添付の有無 ※都市計画関連の変更がある場合のみ	
・景観形成重点地区の修景等:1件 ・景観づくり住民協定(県条例)の修景等:2件 ・景観法に基づく届出に対する専門審査(景観部会):4件 ※勝興寺寺内町の景観形成の取り組みの一環として、まちづくり出前講座を実施 ※新幹線新駅周辺の景観ガイドラインを作成中であり、今後周知を図っていく			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	既存の景観計画、景観条例をさらに有効に活用(地域ごとの特性に応じた景観形成の方向性、文化財周辺の考え方等)する必要がある。		

状況を示す写真や資料等

景観形成重点地区の修景事例



修景前



修景後

景観まちづくり出前講座



評価軸②
重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	平成23年度
項目	現在の状況		
屋外広告物に関する規制	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		図面の添付の有無 ※都市計画関連の変更がある場合のみ	
市内の国道、主要地方道沿の未許可野立広告物(約2,200件)の広告主に文書を送付し、条例の普及啓発を図るとともに、許可申請や基準適合の是正指導を実行中 ・送付数:191通 ・指導件数:51件 ・是正件数:13件			

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	一般野立広告物の集中的な是正指導 駅やIC周辺の秩序形成(補助金の活用)

状況を示す写真や資料等

景観形成重点地区の修景事例



撤去前

➔



撤去後

**評価軸③
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項**

		評価対象年度	平成23年度
項目		現在の状況	
高岡御車山会館建設事業		<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定	
定性的評価(自由記述)			
H23末までに基本設計を完了予定			
定量的評価			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



建設予定地現況(南側)



建設予定地現況(北側)

評価軸③
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成23年度
項目	現在の状況		
瑞龍寺参道整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定		
定性的評価(自由記述)			
H23末までに、庄方用水の防護柵(赤白)を撤去し、新たに景観に配慮した防護柵を新設する予定			
定量的評価			
用水防護柵の新設 L=130m			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

瑞龍寺参道道路整備

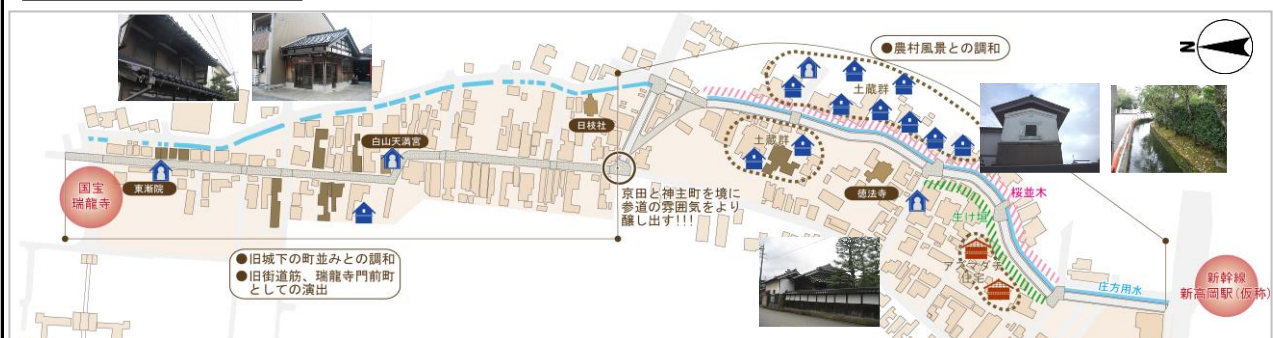


庄方用水沿い



整備イメージ

ルート概念図



評価軸③
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成23年度

項目	現在の状況
山町筋道路整備事業 片原町本郷一丁目線道路整備事業 坂下町大町線道路整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的評価(自由記述)

H23末までに、山町筋重要伝統的建造物群保存地区内の市道(延長580m)において、電線類の地中化及び路面、側溝の修景化、街路灯の整備を行う予定 ※H21末までに250mが完成

定量的評価

電線共同溝管路工事、街路灯整備 L=660m 消雪工事、路面整備 L=330m	
--	--

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

山町筋道路整備



山町筋(現況)



整備イメージ

評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度 平成23年度

項目	現在の状況
文化財の調査・研究の充実	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

勝興寺文化財整理・整備事業(平成21年度～平成23年度)

・勝興寺所蔵の文書類について調査を実施し目録を刊行。

高岡鋳物資料整備・調査事業(平成23年度～平成25年度)

・登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作用具及び製品」等について、適切な保存管理等を目的にデータベースを整備。平成23年度は、資料の整理、データベースシステムの構築を実施。

前田家関連史跡調査事業

・県指定史跡「高岡城跡」について、本丸広場の発掘調査を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



勝興寺文書類調査の様子



本丸広場発掘調査の様子



「高岡鋳物の製作用具及び製品」(一部)

評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成23年度
項目	現在の状況		
文化財の適切な保存管理	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【文化財の保存修理】

勝興寺大広間及び式台ほか10棟保存修理事業

・本堂を除く重要文化財11棟の解体・半解体・部分修理を実施中。平成23年度は、大広間及び式台等の解体ほかを実施

山町筋重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業

・伝統的建造物の修理・非伝統的建造物の修景を実施。平成23年度は、主屋1棟の修理を実施。

高岡御車山保存修理事業等

・高岡御車山祭に用いられる山車等の修理を実施。平成23年度は、一番街通山車の車輪及び車軸の修理を実施。

伏木曳山祭用具修理事業

・伏木曳山祭に用いられる祭礼用具の修理を実施。平成23年度は、上町山車、竈路町山車、母衣武者行列用具の修理を実施。

【保存管理計画の策定】

・国指定史跡前田利長墓所の整備基本計画を策定

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

山町筋重伝建の修理事例



山町筋 主屋修理前



山町筋 主屋修理後



御車山 車軸の修理

評価軸④

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度 平成23年度

項目	現在の状況
普及・啓発	<input type="checkbox"/> 実施済み(計画の全て) <input checked="" type="checkbox"/> 実施済み(計画の一部) <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 今後、検討予定

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高岡地域伝統技術継承事業

菅栽培調査

・菅草の試験栽培(乾燥技術の調査等)を実施

福岡地場産業支援教育事業

伝統工芸産業技術者養成スクール事業

伝統的工芸品技術・技法継承者育成事業

文化財等修理補助事業

ものづくり・デザイン科推進事業

・オリジナルプレート(銅器)、オルゴール(漆器)、わら・菅細工等の制作授業を実施

祭行事・イベント振興事業(二上射水神社築山神事、御印祭ほか)

獅子舞大競演会開催事業、土蔵造りのある山町筋イベント助成事業、金屋町楽市開催事業

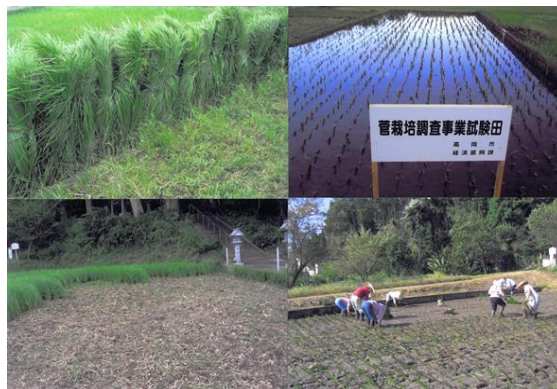
・イベント助成事業を実施

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



金屋町楽市



菅栽培調査

評価軸⑤
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	日時	掲載紙等
高岡御車山会館に実物山車通年展示シリーズ『ヒストリア高岡』	H23.7.2、7 H23.7.20～	北日本新聞、富山新聞 北日本新聞
高岡商工会議所が旧町名復活へ調査	H23.9.18ほか	北日本新聞、富山新聞
吉久まちづくり推進協議会が発足	H23.9.19、10.3	富山新聞
歴史都市(の考察)	H23.10.31	朝日新聞
高岡旧町名の風景	H24.1.6～	富山新聞
歴史都市高岡	随時	北日本放送
歴史がつくるまち高岡	H23.11.23	北日本放送

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・高岡御車山の通年展示に関して、歴まち認定が保存会合意の後押しとなったと報道
- ・6つの歴史的風致+αの内からテーマを設定し、8、9日間連続して毎月シリーズ報道
- ・歴まち認定を受けた、高岡商工会議所の旧町名復活の調査について報道
- ・「吉久の伝統的町並みを考える会」が、将来の重伝建選定を目指すために、自治会等を加えた新組織として「吉久まちづくり推進協議会」を発足させたことについて報道
- ・旧町名をめぐる人々の思いや暮らしとの関わりを紹介するシリーズ報道
- ・地元テレビ局による約2分間(歴史的風致関連)の放映
- ・地元テレビ局による特別番組の放映

進捗状況 ※計画年次との対応

実施にあたっての課題(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

国「歴史都市」認定 28事業で魅力アップ

高岡市は、国の歴史都市に認定された。歴史都市とは、歴史的な建造物や文化財を多く有し、歴史的な景観や風情を有する地域を指す。高岡市は、市内に点在する歴史的な建造物や文化財を、28事業で保護・活用していく。これにより、高岡市の魅力を高め、観光や産業の発展に貢献していく。高岡市長は、「国の歴史都市に認定されたことは、高岡市の歴史と文化の誇りを示すことである。今後も、歴史を大切にし、まちづくりを進めていく」と述べた。

旧町名復活へ調査

高岡市は、旧町名復活の調査を開始した。調査は、旧町名の由来や歴史を明らかにし、復活の機運を盛り上げることを目的としている。調査対象となる旧町名は以下の通り。

旧町名	東町名
檜物屋町(ひものやちよう)	川原本町
橋本町(はしもとちよう)	大町
池町(いけちよう)	京町、大町
土器町(かわらけまち)	大町
立横町(たてよこちよう)	大町
横町(よこまち)	川原本町
母衣町(はろまち)	京町
縄手町(のづてなまち)	五福町

調査は、市民アンケートやインタビューを通じて進められる。調査結果は、市のホームページで公開される。調査期間は、令和6年度まで予定されている。

高岡御車山会館 実物の山車通年展示 保存会合意 14年度完成へ

高岡御車山会館は、実物の山車を通年展示する計画を発表した。展示は、山車の歴史や文化を伝えるとともに、観光客の増加を促進する目的で行われる。展示は、令和14年度に完成予定である。保存会との合意は、展示の円滑な実施を確保するために必要不可欠なステップである。高岡市長は、「山車の文化を後世に伝えることは、私たちの責務である。展示を通じて、市民の理解を深め、観光振興に貢献していく」と述べた。

評価軸⑥
その他

評価対象年度

平成23年度

項目

たかおかストリート構想に基づく施策・事業の推進

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

平成26年度末の北陸新幹線開業を見据え、「歩いて楽しいまちづくり」をより一層推し進めるため、新幹線新駅からJR高岡駅を經由し金屋町までの範囲を対象にした魅力的な「通り」を創出していく。

実施にあたっての課題(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

道路整備等と平行して、景観形成の取り組みや民間投資の芽をどれだけまくことができるか。

状況を示す写真や資料等

(仮称)たかおかストリート構想 ルート(案)

